

第1回 副島整形外科病院 理事長 副島義久さん

整形外科一筋、120年

樋渡 副島整形外科病院は今年で創立120周年なんですね。

副島 明治26年に曾祖父が始めました。もともとは白石の須古がルーツです。

樋渡 なぜ、整骨医院を武雄町で開業されたのですか。

副島 私たちの病院が整骨医院ということ、まずは温泉があったこと、そして鉄道が武雄に通る予定だということ、武雄にしました。

樋渡 開業当初から整形外科だったのですか。

副島 整形外科は佐賀と熊本に1つしかなく、当時は「整形外科」だと何をしているのかわかりにくいので、当初は整骨医院として開業しました。以来、整形外科一筋です。

スタッフと共に武雄を支える

樋渡 それにしても、副島先生のス

タッフの皆さんは底抜けに明るいですね。

副島 それは私がアバウトな性格です。きつとそれが…(笑)。

樋渡 それはこちらも同じですね(笑)。

副島 あと、今は若いスタッフが多

いんですよ。

樋渡 中町の綱引き大会を見ていると

と特によく分かりますね。ウチのたけお競輪チームのライバルですから(笑)ところで、院長の森澤先生は、肩のエキスパートと聞いています。

(聞き手) 武雄市長 樋渡啓祐